

総合政策部

(単位：円)

政策推進課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		02	総務費	01	総務管理費	13	企画費	60～61
政策 5	将来を見すえた市政運営	事業名		総合計画推進事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
4,696,000	4,456,590	0	239,410	94.9%	—			
1 事業目的	総合的かつ計画的な行政運営を図るため、市民の意見を反映させた総合計画を策定するとともに、適切な進行管理を行い、計画に定めた施策の推進と将来像の実現を目指す。							
2 事業内容	<p>(1) 第6次鶴ヶ島市総合計画の策定 令和2年度を計画開始年度とする新たな総合計画を策定した。 (第2期鶴ヶ島市まち・ひと・しごと創生総合戦略と一体的に策定) ア まちづくり審議会による審議 イ 総合計画策定本部による審議 ウ まちづくり意見交換会の開催 エ 市民コメントの実施 オ 基本構想の議決・決定(令和元年12月) カ 前期基本計画の議決・決定(令和2年3月)</p> <p>(2) まち・ひと・しごと創生推進審議会の廃止(まちづくり審議会へ統合) 総合計画とまち・ひと・しごと創生総合戦略を一体的に策定するため、まち・ひと・しごと創生推進審議会を廃止し、審議体をまちづくり審議会へ一体化した。</p>							
3 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・第6次鶴ヶ島市総合計画を策定し、今後10年間のまちづくりの大きな方向性を定めることができた。 ・審議会を統合したことにより、総合計画と総合戦略(地方創生)を一体的に実行・推進していく体制を整えることができた。 							

(単位：円)

政策推進課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		02	総務費	01	総務管理費	13	企画費	60～61
政策 3	快適に暮らせるまち	事業名		立地適正化計画策定事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
6,897,000	6,556,000	0	341,000	95.1 %	—			
1 事業目的	<p>都市再生特別措置法に基づき、都市計画区域内に居住誘導区域及び都市機能誘導区域を設定し、住宅及び暮らしに必要な施設の緩やかな誘導を図る立地適正化計画を策定する。これにより、将来にわたって市民の生活利便性を確保し、市の活力維持に資することを目的とする。</p>							
2 事業内容	<p>(1) 立地適正化計画の策定・公表 ア 市民説明会の開催 イ 市民コメントの実施 ウ 立地適正化計画策定委員会による審議 エ 都市計画審議会による審議 オ 計画書及び概要版の原稿作成・印刷 カ 計画の策定・公表（令和2年3月）</p> <p>(2) 外部有識者からの助言 大学教授及び民間の有識者から助言等を受けながら計画を策定した。</p>							
3 成果	<p>・第6次鶴ヶ島市総合計画の策定を意識したことで、各施策の推進に活用可能な計画となった。</p>							

(単位：円)

資産管理課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		02	総務費	01	総務管理費	11	財産管理費	58～59
政策 5	将来を見すえた市政運営	事業名		公共施設個別利用実施計画策定事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
8,327,000	8,327,000	0	0	100.0 %	—			
1 事業目的	<p>平成28年度に策定した「鶴ヶ島市公共施設等総合管理計画」による公共施設の最適化に向けた基本的な方針のもと、公共施設のあり方を見直し、財政の効率化や公共財産の効果的な活用を図った施設の再配置と、持続可能な公共サービスの提供を目的とした「鶴ヶ島市公共施設個別利用実施計画」を策定する。</p>							
2 事業内容	<p>「鶴ヶ島市公共施設個別利用実施計画」の策定 公共施設の個別利用計画の策定を進めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 策定業務委託契約 (2) 策定基本方針の決定 (3) 個別施設計画策定委員会の設置 (4) 個別施設計画の検討組織の設置 (5) 計画関連データ調査、分析 (6) 関係課ヒアリング 							
3 成果	<p>・各施設の現状を調査・分析することにより、「鶴ヶ島市公共施設実態把握調査報告書」としてまとめることができた。</p>							

(単位：円)

資産管理課		一般会計						
		款		項		目		決算書頁
		02	総務費	01	総務管理費	12	庁舎管理費	58～59
政策 5	将来を見すえた市政運営	事業名		庁舎エレベーター更新事業				
予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	繰越除く執行率			
2,416,000	1,414,800	0	1,001,200	58.6 %	—			
1 事業目的	庁舎エレベーターが更新時期を迎えたため、庁舎エレベーターの更新業務を行う。							
2 事業内容	<p>庁舎エレベーター更新工事に必要な設計業務委託を行った。</p> <p>来庁者用エレベーター1台 業務用エレベーター1台 の設計業務一式</p>							
3 成果	・庁舎エレベーター更新のための設計業務を行うことができた。							